

まんまるはーと月形町



JA月形町

旬の新鮮情報

2014年7月号



～ ダイナマイトスイカ 初出荷 ～

7月のこよみ

(大) 文月 (ふみつき)

7月7日に牽引、織女に詩歌の文を供える風習があることから、こう呼ばれています。

- 1日【国民安全の日・安全週間】
- 2日【半夏至】夏至から11日目、7月2日ごろをいう。
- 7日【小 暑】暑熱がいよいよ盛んになるのでこういわれています。
- 19日【海の日】
- 23日【大 暑】暑熱がもっとも甚だしいという意でこう呼ばれています。

盛夏、お身体ご自愛ください。

今月の行事予定

- 18日 JA月形町&(株)エーコープつきがた 合同ビール祭り
- 25日 第6回理事会
- 26、27日 第31回 つきがた夏まつり
- 31日 棚卸し



URL:<http://www.hamanasu.to/ja-moon/>

月形産黒皮スイカ

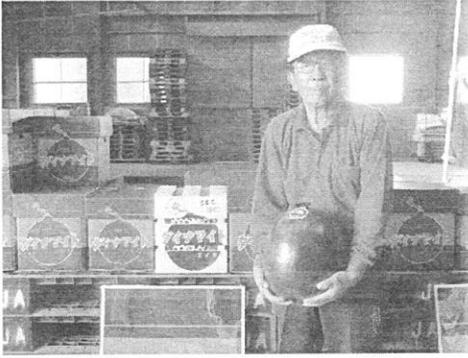
「ダイナマイトスイカ」初出荷

月形町南札比内の横井広美氏は六月十九日、見た目も名前もインパクトある月形町特産品「ダイナマイトスイカ」を初出荷されました。当日は当農協果菜集荷施設に三十六ケース出荷され、同日札幌市中央卸売市場に出荷し、翌二十日のセリでは木箱入り一箱が最高二万円の高値を付けました。

今年春先の好天に恵まれ昨年よりも早い出荷となり、糖度が十二度以上と申し分ない出来で、横井広美氏は「今後の売れ行きに期待したい。」と話されました。

「ダイナマイトスイカ」は味と共に見た目でも楽しんで頂けるよう黒皮を活かした仕様となっており、ツルを導火線に見立て、先端に火花のシールを付けた外観が特徴で、シャリシャリと軽い口当たりで爽やかな甘みが口いっぱい広がります。

今年の「ダイナマイトスイカ」生産者は十戸で作付面積は二、三二ha、約二万ケースの生産量を予定しており、八月中旬頃まで出荷される見込みとなっております。



初出荷者 横井 広美 氏

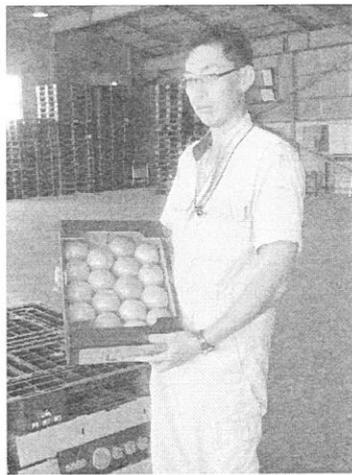


月形産トマト

「みそり64」初出荷

月形町札比内の加藤隆行氏は六月二十三日、当農協果菜集荷施設にて月形産トマト「みそり64」を初出荷されました。

裂果の少ない耐病性品種で、甘味と酸味のバランスが良く旨みがある生食トマトは九月下旬頃まで出荷される見込みとなっております。



初出荷者 加藤 隆行 氏



水稲現地キャラバン

空知地区米麦改良協会及び空知総合振興局は六月二十日、実需者や消費者の方々が求める品質のお米を十分に供給出来るよう安定した収量確保に向け、啓発や深水管理などの基本技術、直播栽培による安定生産体制の構築を目的とした「水稲の安定生産に向けたキャラバン」を空知管内にて実施し、現地講習会会場としてJA空知青年部連合会会長東出敏幸氏（東出農園（株））の圃場も会場として選ばれました。





農協からのお知らせ



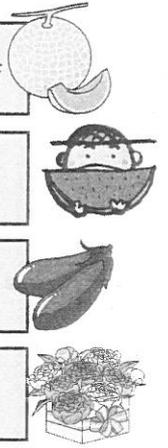
第31回 つきがた夏まつり

7月26日(土)及び27日(日)より皆楽公園特設会場にて『第31回つきがた夏まつり』が開催されます。27日(日)には当JAも会場内にブースを設置し、農産物の即売会を実施致しますので是非足をお運び下さい。



●当JA関係の出展●

- ①農産物即売会 スイカやメロン等を中心とした農産物の即売会
- ②農協青年部 農産物のカット販売、飲料の販売
当日はファームレターの配布を行い、青年部のPR活動
- ③農協女性部 農産物即売会
部員が生産した新鮮な野菜や花を販売
- ④月形花き生産組合 花き展示即売会
月形町で生産されている切花の展示及び販売



㈱エコープつきがた

第6回ビール祭り



7月18日(金)に(株)エコープつきがた&JA 月形町主催『第6回ビール祭り』を月形町役場駐車場内にて開催を予定しております。

昨年同様多数のブースを設置するとともに、御来場頂いたお客様にお喜び頂けるよう複数のゲストを招いたパフォーマンスや、ビール祭り恒例『大抽選会』の実施を予定しておりますので、皆様の御来場をお待ちしております。

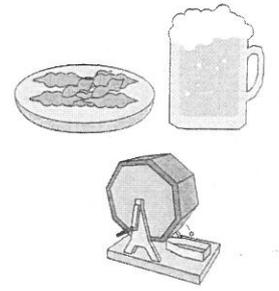
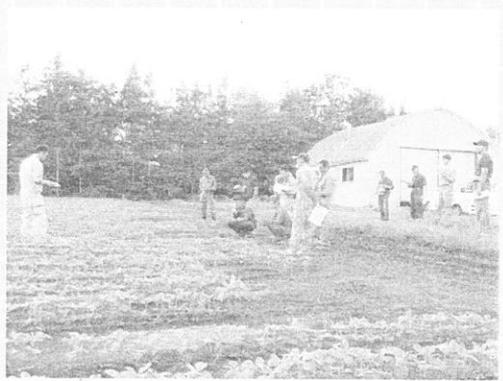


Photo News



○月形町小麦大豆講習会

開催場所: (有)フューチャー所有の圃場

・6月17日 空知農業改良普及センター協力のもと、当面の技術対策についての現地講習会が開催されました。

月形町農協青年部

栄西児童会館との田植え体験

平成18年より、札幌市在住の子ども達に食料を作る喜びや食の大切さを知ってもらいたいという思いから、札幌市東区にある栄西児童会館にて毎年田植え体験を実施させて頂いた経過にあり、今年度につきましても同会館敷地内にて開催を予定しておりましたが、当日は現地の天候が悪化したため、田植え体験を中止致しましたが、栄西児童会館館長及び青年部役員との協議の結果、田植え体験を楽しみにしていた子ども達が今年度も実施できるよう当農協青年部の方で田植え環境の整備及び苗と肥料の提供・指導を行い、日を改めて栄西児童会館の方で田植え体験を実施して頂きました。



農薬容器回収作業



6月27日、当農協資材店舗内にて農薬容器の回収作業を実施致しました。

農薬容器回収当日につきましては、皆様のご理解・ご協力賜り誠に有難うございます。

回収した農薬容器は、7月頃に衛生センターで回収している農業用廃プラスチックと一緒に業者に委託し処理致します。



職員研修 実施

6月7日から8日までの2日間に亘り、定期的で開催しております職員研修を実施致しました。

農業関連施設を視察し、見聞を広げるとともに自らの日常業務を見直す視点を養い、今後の業務に活かせるよう職員1人1人の能力向上、及び職員間のコミュニケーションをより密に取り、更なる業務意欲を高めることを目的に、今年度は「サツラク ミルクの郷」「アサヒビール北海道工場」へ赴き研修致しました。



月形町農業確立対策協議会からのお知らせ

6月19日に月形町農業確立協議会委員会が開催され、平成25年度の事業報告・収支決算・監査報告と平成26年度の事業計画(案)・収支予算(案)・賦課金徴収方法(案)について協議・承認されました。皆様より賦課金として頂いております平成25年度収支決算は下記の通りとなっております。平成26年度の賦課金については1律55円/10aを7月31日に納入願うこととなります。後日、個別にご案内いたしますので、宜しくお願い申し上げます。

平成25年度 月形町農業確立対策協議会収支決算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

収入の部

科目	予算額	決算額	増減	摘要
賦課金	1,345,300	1,342,984	▲2,316	水田面積 2,442ha×550円
雑収入	82	135	53	貯金利息
繰越金	297,918	297,918	0	平成24年度より繰越
合計	1,643,300	1,641,037	▲2,263	

収入 支出 次年度へ繰越
1,641,037 - 1,276,235 = 364,802円

支出の部

科目	予算額	決算額	増減	摘要
中央行動経費	250,000	11,520	▲238,480	6月25日～26日 中央行動 3,840円 11月19日 中央行動 3,840円 12月2日～3日 中央行動 3,840円
全道・地区大会経費	150,000	85,635	▲64,365	7月25日 総決起集会 85,635円
負担金	1,150,000	1,150,000	0	地区平野町賦課金 141,100円 地区雄勝町寄集対策賦課金 64,700円 地区雄勝町寄集対策賦課金 33,000円 道庁対策協議会 295,100円 道庁作青果対策賦課金 31,266円 道庁農産物対策賦課金 6,900円 北海道農業確立対策賦課金 68,600円 国産農産物産地推進運動対策費 450,000円
通信印刷費	5,000	4,080	▲920	
雑費	88,300	25,000	▲63,300	農業政策見直しパンフレット
合計	1,643,300	1,276,235	▲367,065	

岩見沢税務署からのお願い

税務署での税金に関する相談で、関係書類や事実関係など、具体的内容を確認させて頂く必要がある「個別相談」については、事前に電話にて相談日時を予約していただく「事前予約」をお願いしています。

このうち、資産課税(相続税・贈与税・譲渡所得)に関する「個別相談」については、相談日を設けて「事前予約」を受け付けておりますので、御協力をお願い致します。

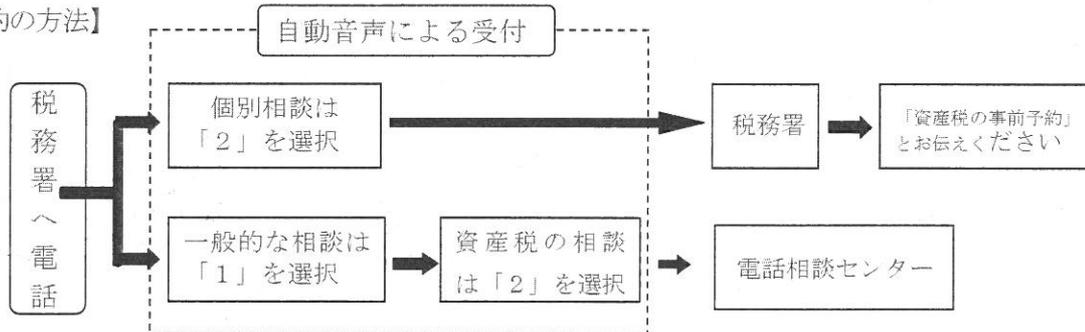
平成26年7月から9月の相談日は次の通りです。

- 平成26年 7月 4日(金) ・ 平成26年 7月25日(金)
- 平成26年 8月 8日(金) ・ 平成26年 8月22日(金)
- 平成26年 9月12日(金) ・ 平成26年 9月26日(金)

また、一般的なご相談は、電話相談センターをご利用ください。

- 個別相談の予約 岩見沢税務署 (0126-22-0810 音声案内「2」)
- 一般相談 電話相談センター (0126-22-0810 音声案内「1」)

【予約の方法】



理事会だより

第五回 理事会議案 (平成二十六年六月十九日開催)

付議第一号 自己資本比率算出要領並びに同事務手続の改正について
付議第二号 職員就業規則等の一部改正について
付議第三号 不良債権処理促進J Aに係る行動計画の策定
及び不良債権処理に係る取組進捗報告(平成二十五年年度)について

付議第四号 月形土地改良区への貸付について
付議第五号 出資金減口の承認について
報告第一号 平成二十六年五月末現在組合員の動向について
報告第二号 平成二十六年五月末現在財務状況について
報告第三号 平成二十六年五月末現在事業計画・実績対比について
報告第四号 平成二十五年事業年度農協経営分析結果について

報告第五号 経営定期点検結果の内部監査意見について
報告第六号 平成二十六年長期共済一斉推進実績について
報告第七号 平成二十六年年度水稲及び転作等取りまとめ状況について
報告第八号 平成二十六年産主食用米・小麦・大豆の出荷契約状況及び施設利用契約状況について
報告第九号 平成二十六年産小麦取扱方針について

こんにちは農民連盟 -6月-

- 13日 第3回拡大執行委員会 四役
19日 月形町農業確立対策協議会 委員長・副委員長・書記長
25日～ 所得経営安定対策等中央行動 委員長
26日
27日 常任委員会 常任委員



ホクレン・スタンド情報

- ハイオク 174 円/ℓ(税込み)
- レギュラー 163 円/ℓ(税込み)
- 軽油 145 円/ℓ(税込み)
- 灯油 105 円/ℓ(税込み)



(7月1日現在)

ハイオク・ガソリン・軽油の店頭払いは、現金・クミカンの場合2円引きです。

農協文庫 今月号 新刊のお知らせ

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。

買取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課までご連絡下さい。

JAの歴史と私たちの役割

これからのJAを担う職員に必読の書!

石田 正昭 著

自らの職場のゆえんを知ることは大切です。農業やJAを取り巻く情勢が目まぐるしく変化するなか、JAが果たすべく役割、JAで働く意義は何か?協同組合誕生からの歩みをたどりながら理解を深めることができ一冊です。

現場からのJA活動

JA運動のダイナミズムを再生するために

正しい改革は、現場の問題意識の共有から!

松岡 公明 著

長年現場主義を貫きながら、魅力あるJAのビジョンを説いてきた著者が、組織運営、事業運営の問題点を挙げながら協同組合が本来持っているダイナミックな運動の力を取り戻すための手がかりについてわかりやすく、熱く語ります。

支店協同活動で元気なJAづくり

支店を拠点に協同活動を強化するヒントが満載

松岡公明・小林 元・西井賢悟 著

正組合員の減少など組織基盤の弱体化がすすむなか、地域コミュニティの維持に果たすJAの役割が注目されています。支店機能の再構築、地域との関係づくりの強化に取り組むJAの事例を通して、これからのJAづくりを考えます。

J Aは誰のものか

多様化する時代のJAガバナンス

多様な組合員の意思反映のしくみから、理事・理事会運営のあり方まで

増田 佳昭 編著

多様化する現代社会において、組合員や地域のニーズを組織の意思決定に反映させ、いかに総合JAとしての役割を果たしていくかが問われています。現状の課題と求められる組織像の指針を解説します。